

学習内容報告書 フォーマット

学校名	益田市立高津小学校
授業者	持田 大

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

高津フューチャードリーマー

1-2. 学年

4年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

本単元は、学習指導要領総合的な学習の時間の探究課題例「横断的・総合的な課題（現代的な諸課題）：身近な自然環境とそこに起きている環境問題（環境）」をもとに構成した。高津川について調べたことを伝える活動を通して、問題の改善に携わる人々の思いや願いを感じ、自分たちも取り組もうとすることをねらいとしている。

第1次の「高津川ってどんな川？」では、高津川について振り返り、知っていることや疑問に感じることを共有する。また、自分たちが高津川で調べたいことや体験してみたいことを考えさせることで、進んで学習に取り組むことができるようにする。

事前学習で、児童が水質の良さに着目していたため、水質調査による実験や水源地での水生生物を調査する体験を通して、情報の収集を行う。実験や体験のように実感を伴った情報の収集を行うことで、「水質」について様々な見方ができるようにする。また、様々な水生生物に触れることを通して、「生態系」にも魅力があることに気付くことができるようにする。

第2次の「第2次 高津川ってきれいな川？」では、自分たちが見つけた高津川の魅力を保護者や学習の講師の方（アンダンテ・コアラッチ・国土交通省河川事務局高津川出張所）に伝える。第1次で収集した情報を整理・分析する。その際、思考ツールを活用することで、自分が伝えたい魅力を選んだり、魅力の根拠となる内容を順位付けしたりすることができるようにする。

高津川の魅力を伝える手法として、今回はタブレットを活用したプレゼンテーションを行う。プレゼンテーションでは、スライドで資料や文字などを使うことで、伝えたいことをわかりやすくすることができる。また、3年生までに学習した話し方の「声の大きさ・声の強弱・間の取り方」をいかすことで、発表内容に関心をもたせることができる。また、タブレットを活用することで、選んだ資料を児童自身が自在に拡大縮小したり、組み合わせたりできる。発表の意図に応じて、見せ方を工夫することができる。自分の考える高津川の魅力を数枚のスライドにまとめることで、伝えたいことを簡潔に表すことができるようにする。その際、児童がスライドの作り方とタブレットの使い方につまずくことが考えられる。そのため、まずはスライドの構成を紙に書く。使いたい資料や言葉の大体を下書きすることで、伝えたいことや発表の流れを明確に

なるようにする。次に、下書きをもとに、プレゼンテーションソフト「PowerPoint」に資料や言葉を入れていく。使う資料は、情報収集の時に撮った写真や児童が自分で作った表やグラフが考えられる。タブレットで表やグラフを表すことが難しい場合は、紙に書いて提示することで伝えたいことを表すことができるようにする。発表内容の推敲をするとき、同じ班の児童同士で発表の練習をしたり、相談をしたりすることで、相手にわかりやすく伝える方法を考え、発表の仕方を工夫することができるようにする。

第2次の発表では、高津川の魅力として水質や生態系が挙げると予想される。そこで、高津川が流域に住む人々から大切にされていることに気付かせることで、次時の課題につなげることができるようにする。

第3次の「高津川ってどんな生き物がいるの？」では、ガサガサ体験や河口学習で見つけた生き物をまとめる。河口に住む生き物の調査では、講師の方から「鴨島ハマグリ」の歴史や高津川と河口に住む生き物のつながりについて教えていただくことで、高津川が産業にも影響を与えていることに気付くことができるようにする。また、高津川の河口付近では、様々な漂着物がある。河口付近での調査を通して、漂着物が水産資源に影響を与えることに気付かせ、漂着物を減らしていく必要があることを感じさせたい。

第4次の「高津川って海とつながりがあるの？」では、高津川を大切にする理由を保護者や学習のお世話になった講師の方々に伝える。第3次で収集した情報を整理・分析する。その際、思考ツールを活用することで、自分が伝えたいことを選んだり、大切にしたい根拠となる内容を順位付けしたりすることができるようにする。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

本校の近くを流れる高津川には、多くの魅力がある。昔から、水源地から河口付近まで流域に住む人が生活に利用し、多くの生き物が生息するすばらしい川である。一方で、環境に関する問題も抱えている。

児童にとって、身近な川ではあるが、実際に触れる機会は少なく、高津川の知らない一面も多い。そこで、身近で、魅力あふれる高津川についての探求を深め、高津川を多面的に見ることができるようになってほしい。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- (1) 探究的な学習の過程において地域や身近なひと・もの・ことにふれる活動や体験を通して、課題に対する考えを深めるとともに、探究的な学習のよさを理解する。
- (2) 地域の素材や人材などから、自ら課題を見つけ、得られた情報をもとに他者と考えるための技法を活用しながら整理・分析し、目的に応じてまとめ、表現する。
探究的な学習に主体的に学び合い、高め合うとともに、学んだことを自分の生活及び将来に生かしたり、よりよい社会参画の仕方を考えたりする態度を育てる。

1-7. 単元の展開（全27時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
4	<p>第1次 高津川ってどんな川？</p> <p>○身近な高津川について知っていることや疑問に感じることを挙げる。</p> <p>○高津川で調べたいことや体験したいことを挙げる。</p>	<p>使用教材 PowerPoint</p> <p>評価 高津川について調べる計画をたてる活動を通して、これからより高津川を知るためにどんな活動をしたいか進んで考えようとしている。</p>

6	<p>第2次 高津川ってきれいな川？</p> <p>○川の水は「水質」によってきれいかどうか判断されることを知る。</p> <p>○高津川の水質がきれいかどうか調べる。</p> <p>○実験した結果をまとめ、高津川の水質がよいことを理解する。</p> <p>○水質がよい川にどんな生き物がいるのか聞き、次々の学習課題につなげる。</p>	<p>外部連携国土交通省河川事務局高津川出張所</p> <p>使用教材PowerPoint</p> <p>資料ワークシート</p> <p>評価高津川の自然環境の現状や環境問題の改善や発展に力を人々がいることがわかる。</p>
9	<p>第3次 高津川ってどんな生き物がいるの？</p> <p>○高津川の水源地は、「吉賀町」にあることを知る。</p> <p>○水源地で、ガサガサ体験をしたり、水源会館を見学したりする。</p> <p>○体験・見学した内容をまとめ、高津川には水質の良い場所に生息する生き物がたくさんいることを理解する。</p> <p>○高津川がどのような川なのかを、ポスターにまとめ、発表する。</p>	<p>外部連携アンダンテ 21</p> <p>使用教材PowerPoint</p> <p>資料ワークシート</p> <p>評価高津川に関する自分の思いや願いを、調査・体験活動に基づいて根拠とともにまとめることができる。</p>
7	<p>第4次 高津川って海とどんなつながりがあるの？</p> <p>○益田の特産「鴨島ハマグリ」が河口でとれることを知る。</p> <p>○河口見学を通して、鴨島ハマグリの生態について調べる。</p> <p>○調べたことを通して、高津川によって運ばれた豊かな栄養によって、鴨島ハマグリが大きく成長することができることを理解する。</p> <p>○川と海との学習についてわかったことを、Power Point のスライドにまとめる。</p>	<p>外部連携アンダンテ 21</p> <p>使用教材Power Point</p> <p>資料ワークシート</p> <p>評価高津川について調べたことを伝える活動を通して、問題の改善に携わる人々の思いや願いを感じ、自分たちも取り組もうとする。</p>

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

高津川の魅力の具体的な根拠をみつけることができる。

【思考・判断・表現】

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	○教師の指導・支援 / ● 評価の視点 (方法)
<p>1. これまで学習してきたことを振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高津川の水質を調べるための実験をしたね ・ガサガサの前に話を聞いたよ ・ガサガサでは、水源を見たり、川に住む生き物を探したりしたね。 <p>2. 本時のめあてをつかむ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>●高津川のみ力についてまとめよう。</p> </div> <p>3. 高津川について学んだことを共有する。</p> <p>○高津川は、水質が良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験をしたときに、BODの値が低かった。 ・水源で見た水は、透き通っていた。 ・伏流水では、何もしなくても飲めるほどきれいだった。 ・オヤニラミなど、きれいな水があるところに住む生き物が住んでいた。 <p>○高津川には、多くの生き物が住み着いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガサガサで、多くの生き物を見つけた。 ・貴重なアユやウナギを捕まえることができる。 ・生き物を育てるための栄養がたくさんある。 <p>4. 学んだことの中から、高津川の魅力の根拠を選ぶ。</p> <p>○水質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・BODを見ると、きれいなことがわかりやすい <p>○生き物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガサガサの写真をみると、たくさん生き物がいるの 	<p>○これまでの活動の様子を電子黒板に映すことで、想起することができるようにする。</p> <p>○単元の初めを振り返らせることで、「水質」と「生き物」に魅力があると予想したことを確認する。</p> <p>○活動の写真や使った資料を提示することで、何を学んだか、書くことができるようにする。</p> <p>○付箋の書き方を例示することで、どのように書けばいいか見通しをもつことができるようにする。</p> <p>○学んだことを付箋に書かせることで、考えを整理することができるようにする。</p> <p>○友達と話し合う時間を設けることで、より多く考えをもつことができるようにする。</p> <p>○魅力を支える根拠の選択肢を増やすことで、考えを深めることができるようにする。</p> <p>○思考ツールを用いることで、魅力を支える重要な根拠を見つけることができるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>●高津川の魅力の具体的な根拠をみつけることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> </div>

<p>がよくわかる</p> <p>5. 高津川の魅力をまとめる</p> <div data-bbox="129 264 676 376" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>高津川には、水質のよさや生き物の多さなどにみ力がある。</p> </div>	
--	--

3. 今回の活動の自己評価

<p>本単元での体験学習は、探究学習の対象である高津川と日本海（身近な自然環境とそこに起きている環境問題）に対して、関心をもって取り組むために有効であったと感じた。ガサガサ体験で見学をしたときは、実際の水源地から湧き出る清水の様子を見て、清流といわれる理由を感じとっているようであった。また、近くの川で生き物を捕まえる体験では、捕まえた生き物の観察を通して、多種多様な生き物が生息していることやきれいな水質環境でしか生きられない生き物が多く生息していることに気付いていた。</p> <p>河口学習では、ハマグリを観察したときは、ハマグリを採る道具を使って、実際に取る様子を見せていただいたり、ハマグリが自ら砂に埋まっていく様子を見たりした。実物を目の当たりにして、児童はとても興味をもち、観察していた。</p> <p>体験学習を意欲的に取り組めたことで、環境問題に対する関心も高く、一生懸命考えることができた。</p>

4. 今後の課題

<p>今後、単元末の学習活動の設定が課題である。今年度は、高津川や河口の環境の現状について、実感を伴った活動を取り入れることによって、環境問題に対して、関心をもって考えることができた。学習を受けて、自分事として捉え、川や海の環境保全のために自分たちで行動していこうという思いに至らせるような活動を仕組む必要があると感じた。</p> <p>今後は、環境問題を考える上で欠かせない人物に焦点を当て、その方に自分たちの考えを伝えたり、提案したりする活動を設定すると、より必然性が出てくると考える。</p>

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

<p>特になし</p>

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。